

第 209 回 暮らしの SDGs 学習会 記録

1. **参加者** (敬称略) 増永、吉永、横田、平手、大塚、難波、小川、前崎、笠原
黒島、大河原、筒井 (記)
2. **日時** 2025 年 4 月 11 日 (金) 14:00 ~ 15:30
3. **場所** 京葉ガス㈱ 柏ビル 総合指令室
4. **テーマ** 京葉ガス㈱の災害発生時の都市ガスの安定供給と保安の確保の取組みの見学
5. **案内・説明** 案内: 京和ガス㈱ 常務取締役 山田慎也氏
説明・所内案内: 京葉ガス㈱ 供給保安部マネージャー 向志郎氏他
6. **内容** 初めに、上記向氏より京葉ガス㈱の現状、柏ビルの概要説明があり、その後に、各ご担当から緊急保安関係と供給指令関係の説明がありました。
説明終了後に、総合指令室全体を見学し、更に建物が免震構造になっているので、地下にある施設と屋上にある自家発電機等の施設を見学しました。
(説明、見学の内容は以下の通りです)
 - * 京葉ガス㈱は都市ガス供給を主な事業としており、浦安市から柏市、流山市など 100 万件近いお客様に都市ガスを供給している。また、ガス導管は、約 6,600Km となっている。ガス供給は、都市ガスと LP ガスの 2 種類があり、埋設のガス管でガス供給しているのが都市ガス、液体のプロパンガスをボンベで供給しているのが LP ガスとなる。当社は都市ガス供給のみで、プロパンガス供給はグループ会社が行っている。
柏ビルは、ガス漏れ等の緊急保安対応とガスの需要想定からガス受入量の供給指令を行うガスの供給管理を『総合指令室』として集約した。
 - * 緊急保安に関しては、総合指令室に 3 名 (保安責任者、通信担当者、受付担当者) がおり、出動班は 2 名体制で 5 班が分散して待機している。2023 年実績では、入電が 16,289 件、出動が 7,627 件であった。主にガス臭いとかガスが出ないとかの対応で、器具の不具合等は別の体制で行っている。
 - * ガスの供給管理に関しては、日々の需要想定に対して、ガスの受け入れ量をどうするか、を常に監視して安定供給に努めている。ガスは、東京ガス、東京電力から購入する分と千葉県産の天然ガスを原料としたガスを購入する分がある。受入地点は 5 か所に分散しており、トラブルがあってもカバー出来るようにしている。ガスの需要量は、冬場は 320 万 m³/日、夏場は 120 万 m³/日と大きく変化する。
 - * 質問としては、ガス管の耐用年数、千葉県産の天然ガスの受入方法、流山の都市ガス事業の創立についてなどがあり、それぞれ答えて頂いた。
 - * その後、総合指令室の様子・機能について現場で見学し、更に地下の免振設備、屋上の非常用発電機等の見学を行った。

* 次ページに総合指令室や見学時の写真を掲載

＜次回予定＞

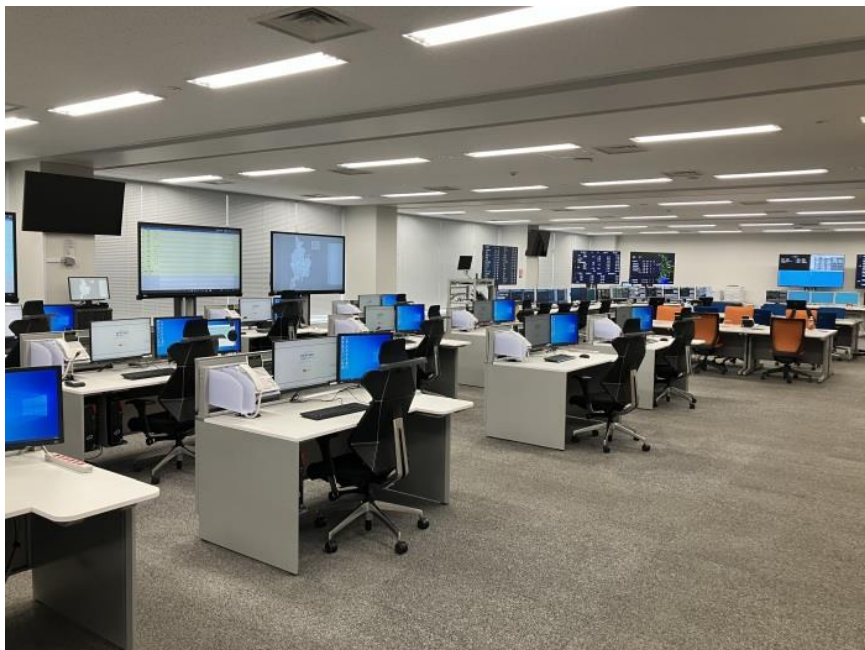
日時 : 2025 年 5 月 9 日 (金) 13:30 ~ 15:00

場所 : 生涯学習センター 3F 大会議室

内容 : 『世界がもし 100 人の村だったら』について解説

講師 : 横田輝雄氏 (OBN 副代表 地球温暖化防止活動推進員)

<総合指令室内の様子>



<会議室内で説明を受ける様子>



<向氏に入って頂き、記念撮影>

